

外国特許トピックス

2013年12月

特許業務法人 志賀国際特許事務所

(担当 外国事務部 原田雅史)

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

外国特許出願に関し、最近のトピックス等をお知らせいたします。

1. PPH 情報 - グローバル特許審査ハイウェイの運用開始 (GPPH - 2014年1月6日より開始)

特許審査ハイウェイ (Patent Prosecution Highway - 以下 PPH) は、早期権利化を容易ならしめると同時に各国特許庁における審査負担の軽減と質の向上を図ることを目的とし、第一庁で特許可能と判断された発明を有する出願について、第二庁において簡易な手続で早期審査が受けられる枠組みです。PPH は 2006 年米国との間で運用が開始されて以来、現在までに 30 か国・地域にまで拡大しています。この PPH に関し、さらに手続の利便性を向上すべく、日本特許庁が 12 か国・地域の知的財産庁との間において「グローバル特許審査ハイウェイ」の運用を 2014 年 1 月 6 日より開始することに合意したことが本年 11 月 1 日付で発表されました。

発表資料の中で日本特許庁は (『』引用)、『経済のグローバル化に伴い、世界の特許出願件数は増加しており (2002 年約 144 万件→2011 年約 214 万件)、我が国企業等の海外への出願件数も急増しています (2002 年約 12 万件→2011 年約 19 万件)。特許庁は、我が国出願人の海外における迅速な権利取得を支援するため、「特許審査ハイウェイ (PPH)」を提唱し、2006 年に世界に先駆けて米国との PPH を開始して以降、強くこれを推進してまいりました。これにより、PPH の枠組みは平成 25 年 11 月現在で世界 30 か国・地域にまで拡大しています。さらに、国際特許出願も対象とする「PCT-PPH」や、出願の順序を問わない「PPH MOTTAINAI」を開始するなど、出願人の利便性の向上に努めてまいりました。しかしながら、国によって利用できる PPH の種類が異なっていたため、各国においてどの PPH を利用することができるのか出願人にとってわかりにくく、制度の複雑性が増していました (例えば、米国には PCT-PPH の申請が可能で一方、英国では利用できない等)。』との背景の下『特許庁は、12 か国・地域 (米国、韓国、英国、デンマーク、フィンランド、ロシア、カナダ、スペイン、北欧特許庁、ノルウェー、ポルトガル、オーストラリア (我が国との PPH 開始順)) との間で、利用できる PPH の種類を共通化した、多数国間の枠組み「グローバル特許審査ハイウェイ」を開始することに合意しました。この枠組みに参加した知財庁の間では、すべての PPH が利用可能となり、国によりどの PPH が利用可能なのか区別する必要がなくなります。将来的にこの枠組みが拡大することで、PPH はより便利な制度になると期待されます。』と GPPH の意義を説いています。

今回の GPPH の枠組みでは、「PCT-PPH」と「PPH MOTTAINAI」を軸に全ての PPH の利用が可能となるため、日本の出願人にとっては、新たにオーストラリアに対して全ての PPH が利用可能となり、カナダ、イギリス、韓国、ノルウェーについては利用可能な PPH の種類が拡大するという利益が得られることとなります。

2. 台湾特許情報 - 日台特許庁間で優先権書類データの電子的交換の開始 (2013年12月2日より開始)

本年 11 月 5 日に台湾の対日窓口である亜東関係協会と日本側の対台窓口である公益財団法人交流協会の間で「日台特許等優先権書類電子的交換覚書」が交わされ、この覚書を受けて日本特許庁と台湾特許庁 (台湾經濟部知恵財産局) との間で 2013 年 12 月 2 日から優先権書類データの電子的交換の実務が開始されました。日本の特許、実用新案登録出願を優先権主張の基礎とした台湾特許出願、実用新案登録出願において日台特許庁間での優先権書類データの電子的交換を利用する場合は、日本特許庁より当該基礎出願に係るアクセスコードを取得する必要があります。アクセスコードの取得は所定のアクセスコード付与請求書で行います。日本特許庁によれば、オンラインで請求した場合は通常 2 週間程度、紙書面で請求した場合は当該付与請求書の電子化のための期間 (1 ヶ月程度) がさらに必要になるとのことです。また、日台特許庁間での電子的交換を行う際に使用するアクセスコードは、世界知的所有権機関のデジタルアクセスサービス (DAS) を利用した優先権書類データの電子的交換で使用するものと同じで、取得したアクセスコードは日台特許庁間での電子的交換を利用する場合のみならず、前記の DAS を利用する場合にも使用できます。

以上